

## 日 誌 (昭和45年11月)

### 【国 内】

- 9日 ○日米繊維交渉再開
- 17日 ○通産省、産業構造審議会産業資金部に、主要企業の45年度設備投資計画を報告(工事ベース4兆8,690億円、前年度比+20.8%)
- 27日 ○本行、外国為替手形買取り制度を一部改正(30日から実施、「要録」参照)
- アジア開発銀行の円貨債発行調印(「要録」参照)

### 【海 外】

- 3日 ○米国、中間選挙
- セイロン、高額紙幣切替え措置を実施
- 10日 ○米国連邦準備制度理事会、ボストン等6連銀の公定歩合引下げ(6.0→5.75%、11日から実施)を承認(12日にニューヨーク等5連銀が、13日に残るフィラデルフィア連銀が追随引下げを発表、それぞれ13日、16日から実施)
- 11日 ○全米自動車労組とGMとの間に、新労働協約につき合意成立
- カナダ、公定歩合を引下げ(6.5→6.0%、12日から実施)
- 16日 ○ニュージーランド、2か月間の物価凍結措置を発表
- 17日 ○西ドイツ、公定歩合引下げ(7.0→6.5%、18日から実施)と最低準備率調整措置を決定。
- 30日 ○米国連邦準備制度理事会、ボストン等5連銀の公定歩合引下げ(5.75→5.5%、12月1日から実施)の承認と、ユーロ・ダラー取入れ規制に関するレギュレーションの変更を発表